

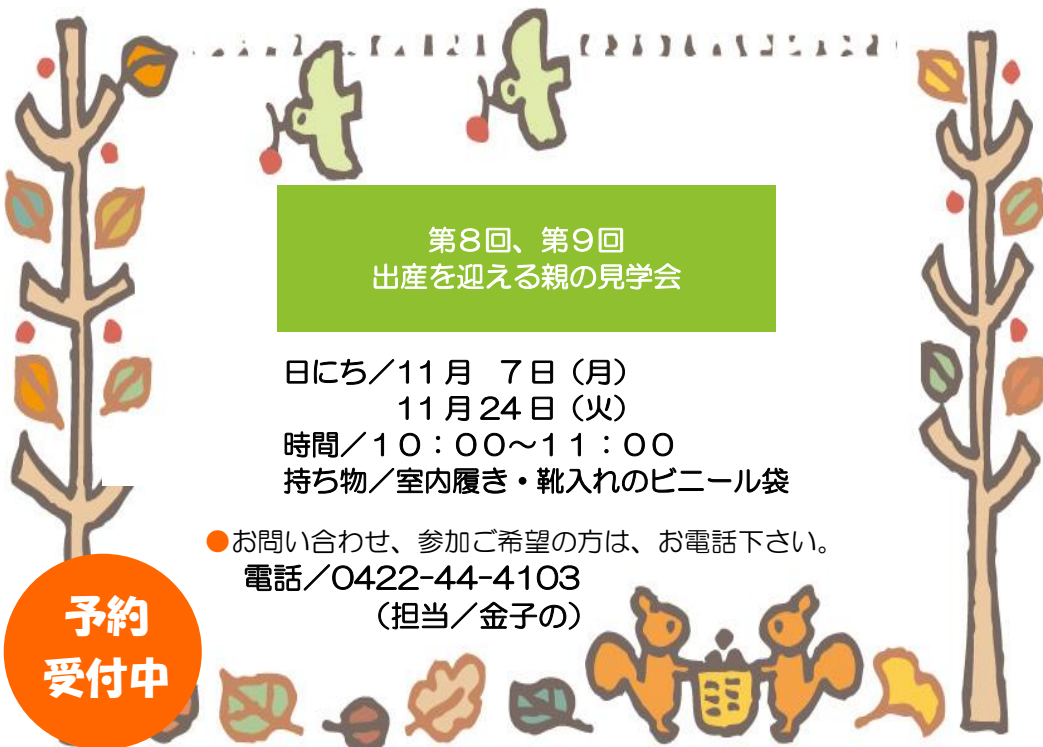
# にじいろ便り

## 第8号

社会福祉法人楽山会 第二椎の実子供の家  
R2年11月2日(月)



朝の涼しい空気に触れると秋を肌で感じられるようになりました。野菜や果物もどんどん秋の味覚のものが並び、いよいよ食欲の秋がやってきましたね。そしてスポーツの秋。子どもと一緒にお父さんお母さんも身体を動かして汗を流し、リフレッシュしてみたいかがでしょうか。



### 第8回、第9回 出産を迎える親の見学会

日にち/11月7日(月)  
11月24日(火)  
時間/10:00~11:00  
持ち物/室内履き・靴入れのビニール袋

●お問い合わせ、参加ご希望の方は、お電話下さい。  
電話/0422-44-4103  
(担当/金子の)

予約  
受付中

### 年末保育の お知らせ

日にち/12月29日(火)、30日(水)、31日(木)  
時間/AM7:30~PM6:30  
場所/第二椎の実子供の家(上連雀)  
※いずれも一時保育の事前登録が必要です。予約は  
12月11日(金)まで受付いたします。

## 楽しい公園遊びするには

気持ちの良いお天気の日、子どもと一緒に公園遊びが定番になっている方も多はず。みんな公園での遊具遊びが大好きですね。けれど親が気をつけてあげないと楽しいはずの公園遊びも、危険なことになってしまうかも・・・気をつけてあげたいポイントをご紹介します!



### 気をつける服装や身支度

- ①マフラーやフード、紐・リボンなど装飾がついている洋服、手袋など身につけない。
- ②スカート・ポンチョなど引っかかりやすい服装は避ける。
- ③脱げやすい靴で遊ばない。
- ④水筒、バッグ、携帯電話など、余計なものを持って遊ばない。
- ⑤髪の長い女の子は、邪魔にならないように結んでおく。

紐やマフラーなどは、遊具の隙間や引っ張りに引っかかり、首が締まる事故が近年起きています。また、スカートは下の視界を遮り、ジャングルジムから落下するなどの事故が起きています。スカートとスパッツがくっついたスカッツも同様のことが言えますので、避けた方が良いでしょう。

公園の遊具は、服装や正しい使い方に気をつければ、安全で楽しく子どもの運動能力を向上させられます。守れない子どもにも、小さいうちから繰り返し正しい使い方を教えてあげましょう。また、最近は遊具に適応年齢が書かれていることも多いです。適応年齢に達していない遊具で遊ばせるのは危険なのでやめましょう。

大人にとっては何でもないことが、子どもにとっては危険につながる場合がありますよね。それは公園の遊具に限ったことではなく、家の中にもあります。ちょっと子どもの気持ち・目線で考えると、何が危険か見えてくるかもしれませんよ。

## 一時預かりやっています!

お仕事やお子様を連れて行くことが出来ないお出かけの時、また大人のリフレッシュ時間などにご利用いただけます。

問合せ先/0422-44-4103(担当/金子の)